

第2学年3組 外国語（英語）科学習指導案

指導者 ○○ ○○

1 単元 Project2 修学旅行のプランを提案しよう

「アンケート結果を根拠に、相手のニーズを考えた修学旅行のプランを提案しよう」

2 学習の構想

【このような生徒だから】

本学級の生徒に行った英語学習アンケートでは、「英語を話すことが好き」と答えた生徒が72%で、授業中には積極的な学習態度が見られる。しかしながら、「長い文章を話すことが苦手」と答えた生徒が30%で、その理由は「単純に英語が読めない」や「伝えたい内容をどう表現したらいいかわからない」というものが62%だった。つまり、話す内容に関する課題と英語の運用に関する課題があるということがわかる。そこで、今回は、ALTの出身学校に日本に修学旅行に来るのにどこがいいかプレゼンするという活動を通して、「難しい単語や文でなく、自分が今までに習った文や単語などの簡単な英語でも人に伝わる文を書き、伝えることができる」ということに気付かせたい。また、グループでの交流を通して、「伝えたい内容をどう表現すればよいかかわからない」という課題に対し、日本語を言い換えることや、似た内容を表す英語表現を使いこなすことで解決できることを理解させたい。

【このような内容を】

本単元は、学習指導要領「話すこと[発表]」に示された指導事項のうち、「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、自分で作成したメモなどを活用しながら口頭で要約したり、自分の考えや気持ちなどを話したりする活動」を言語活動として設定した内容である。

具体的には、ALTの出身学校から、日本への修学旅行に際して取ったアンケート結果を基に、その学校に修学旅行の企画をプレゼンする想定で活動を行う。簡単で分かりやすい文を使うことで、様々な英作文を書く際にも役立ち、自分の知っている単語や簡単な文でも相手のニーズを満たした内容を伝えることができるということに気付かせたい。また、プレゼンを実際に行うことで、アクセントの強弱や、強く読む文、ゆっくり読む文など意識させていきたい。

【このような指導で】

一次で、ゴールとなるプレゼンの模擬発表を教員で行う。どういうところがよいと思うかを考えさせ、三次での自分の発表に活用させる。ALTの出身学校からのアンケート結果を基に、自分に与えられた場所の調べ学習を行う。

二次では、一次で調べた内容を英語の文にしていく。その際に「よい原稿の条件」をみんなで考え、それに沿った内容にしていく。これまでに学習した英語表現を活用して自分の言いたいことを伝えることができるという経験をさせていく。さらにグループでのアドバイス活動と全体でのフィードバックを通して、自力で作成した最初の英文がよりよいものへと変容していくことで、本単元での学習により自己が成長したことを実感させたい。

三次では、プレゼンテーションソフトを用いて実際の企画書を作成する。そして、実際にプレゼン発表を行う。どういう点に気を付けてプレゼンすれば聞く側に効果的なのかを考えさせていきたい。

【このような視点を意識して】

◎自他の個性を尊重し、協力・協働してものごとに取り組む < A 人間関係形成・社会形成能力 >

【このような生徒に】

<単元の目標>

知識及び技能	相手のニーズを満たした企画書作成について簡単な語句や文を用いて書くことができる。
思考力・判断力・表現力等	相手のニーズを満たした企画書にするために、日本の観光地や産業、食文化などについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。
学びに向かう力・人間性等	相手のニーズを満たした企画書にするために、日本の観光地や産業、食文化などについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

3 単元計画（全7時間）

A…人間関係形成・社会形成能力 B…自己理解・自己管理能力 C…課題対応能力 D…キャリアプランニング能力

次	時	主な学習活動	指導上の留意点（○），評価規準と方法（◇）	視点
一	1	単元のゴールを示し，タスクを理解する。 与えられた調査結果をもとに，どこに行くのがおすすめか考え，その場所について詳しく調べ，英語で文章を書いていく。	○ 初めに教員で，実際にプレゼン対決を行い，どんな内容があれば旅行の企画書になるのかを確認させる。 ○ 与えられた調査結果をもとに，その学校のニーズとは何かを考えてから調べ学習に入らせる。 ○ 調べた場所で何ができるのかをまずは英語で書かせていく。 ◇ 調査結果を前時までに学習した比較級・最上級を用いて英語で表すことができる。 【知識・技能】《ワークシート》 ◇ 調べた場所で何ができるのかを英語で表現することができる。 【思考・判断・表現】《ワークシート》	C B
二	1 / 3 （本時）	企画書を作成するために，「文化体験・観光・食べ物」の3点に絞って英文を書いていく。 ①一次原稿の作成 ②グループでの交流・アドバイス ③原稿の加筆修正，完成	○ 交流でアドバイスをしやすくするために英語になりにくいところは日本語でメモさせる。 ○ 苦手な生徒が参考にできるように，一次で確認した英文の構成や役立つ表現を提示する。 ○ 自己の成長を実感させるために，よくなった表現やその表現を取り入れた（取り入れなかった）理由を振り返りに記述させる。 ◇ 根拠をもとに自己の原稿を加筆修正することができる。【思考・判断・表現】《ワークシート》	A
三	3	企画書（プレゼン）を作る。 決められた相手とプレゼン発表を聞き，相手のニーズを踏まえた上で，よかったところや感想を書く。	○ タブレットを使って企画書を作らせる。 ○ よいプレゼンの動画を見せて，自分の原稿をどう読むのがよいか考えさせる。「強く読む，ゆっくり読む」など原稿に印を付けさせる。班の中で練習させ，班員にアドバイスをしあう活動を行う。 ○ プレゼン発表を行い，よかったところや感想を書かせる。その際，相手のニーズを満たした内容になっているかという視点を持たせる。 ○ 今回は相手のニーズを満たしているかどうかポイントなので，英語の流暢さや発音などは評価項目には入れないことを踏まえさせる。 ◇ よいプレゼンにするために，自分の原稿の改善箇所に印を付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】《ワークシート》 ◇ 相手のニーズに合ったプレゼン発表をすることができる。 【思考・判断・表現】《ワークシート》	C

4 本時 令和3年11月18日（木） 13：50～14：40 於：2年3組教室

（1）主眼

グループでの交流を通して，相手のニーズを満たしたプレゼン原稿となるように，改善の理由を明らかにしながら原稿を加筆修正することができるようにする。

（2）本時で意識するキャリア教育の視点

意識する能力	意識する視点の具体
A 人間関係形成・社会形成能力	○ 交流するグループの他のメンバーの原稿のよいところを見つけ，相手に伝えることができる。 ○ グループでの交流を通して，どうすれば自分の原稿が相手のニーズを満たしたものになるか考えることができる。

（3）準備 ワークシート，付箋，モニター，プロジェクター，スクリーン

（4）展開

過程	学習活動・内容	指導上の留意点 (○) と評価規準 (◇) 意識するキャリア教育の視点 (<>) と手だて
導入	<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <p>グループでの交流を通して、自分の原稿を相手のニーズに合わせた、よりよいものに仕上げよう</p> <p><よい原稿の条件> ①相手のニーズをグラフから読み取って根拠を示していること ②選んだ題材の説明 ③魅力的なポイント、そこでできること</p>	<p>○ 前時までに作成した自分の原稿を読み返し、「うまく書けない文」や「改善したいこと」を確認させる。</p> <p>○ 前時までに確認した「よい原稿の条件」、「相手の生活環境」を提示する。</p> <p>【相手の生活環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生 ・年中気温は安定している。 ・日本と比べると寒暖差が少なく穏やかな気候である。
展開	<p>2 グループで交流し原稿を加筆修正する。</p> <p>(1) グループで原稿を交流し、評価し合う。</p> <p><交流の視点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のニーズを満たしているか。 ・伝えたいことが適切な英語で表現されているかどうか。 ・自分の言いたいことに使える英語はないか。 <p>(チェックする項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の数が5文以上あるか。 ・綴りや文法的な間違いがないか。 ・条件である比較級・最上級、There is/are ～. が正しく使われているか。 <p>(2) 自分の原稿を加筆修正する。</p> <p>(修正前) Sightseeing is the most popular in this school. So I recommend Beppu in Oita. There are many hot springs in Beppu. You feel relaxed when you take a bath in the hot springs. There are hot springs to view in Beppu.</p> <p>(修正後) [まとめ例] Sightseeing is the most popular in this school. And they didn't experience hot springs. So I recommend Beppu in Oita. There are many hot springs in Beppu. You feel relaxed when you take a bath in the hot springs. There are hot springs to view in Beppu. <u>You can visit the Hells of Beppu. You can get the great power of nature.</u></p>	<p>○ グループで交流して原稿を評価し合う際の視点を提示する。</p> <p>【相手のニーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食 ・体験活動 ・観光 ・その他 <p>◎ 原稿修正の際に、修正点や改善点をわかりやすくするために、良い点・アドバイス・間違いは相手のワークシートに、参考になった表現や単語などは付箋に書かせる。</p> <p>< A 人間関係形成・社会形成能力 ></p> <p>◇ 班員からの付箋をもとに、自分の原稿を加筆修正することができている。</p> <p>【思考・判断・表現】<<ワークシート>></p> <p>※ 英文の数が5文、かつ相手のニーズを満たしたプレゼン原稿になっていればBとする。</p>
終末	<p>3 本時の学習を振り返る。</p> <p>(1) 振り返りを記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉以外のことを書けていなかったが、地獄めぐりのことを書けば、別府のよさが、さらに伝わるということが分かったので書くことができた。 ・ There are hot springs to view in Beppu.の文はなくてもが良いとアドバイスを受けたが、自分のイメージが伝わらなくなりそうだったので修正はしなかった。 	<p>○ 本時の学習でどのようなアドバイスが参考になり、どのように修正したか、具体的に記述させる。その際、アドバイスはもらったが、修正しなかった生徒については、その理由を記述させる。</p> <p>< A 人間関係形成・社会形成能力 ></p>